

## 正 誤 表 （下記の通り誤植がありましたので、お詫びして訂正します）

番 号	ペー ジ	行	誤	正
24. 8	485		大会委員長 伊藤 宏	孫野 長治
24. 8.	435	右17	混合層の上昇は……	混合層の上限は……
24. 8.	466(リスト右), 471(右下10)		衛星気象	衛生気象

### 「中部支部研究会」開催のお知らせ

52年度の中部支部研究会を、下記のように開催いたします。各位のご参加をお願いします。

#### 記

**開催期日** 昭和52年10月27日 13:00~16:00\*

**開催場所** 名古屋大学水圏科学研究所

**題目** 人間活動と気候変化について

**話題提供者** 河村 武 (筑波大)

北原英一 (名地台)

三田昭吉 (名大)

世話人 武田喬男 (名大)

関部美尚 (名地台)

\* 開催期日につきましては、中部支部だより第5号で10月25日とお知らせしましたが、都合により10月27日に変更いたしました。

### シンポジウム「天気予報の現状と将来」のお知らせ

**期日** 12月1日(木) 13:00~17:00

**会場** 気象庁講堂

**総合司会** 朝倉 正 (気象庁長期)

1. 総論——長波の力学と天気予報

菊池 幸雄 (気研応用)

2. 大規模な場から天気への翻訳

黒沢真喜人 (仙台管区)

3. 将来の数値予報

新田 尚 (気象庁電計)

4. 予報に必要な観測 (現在と将来)

立平 良三 (気象庁予報)

5. 天気予報への助言と批判

廣田 勇 (京大理)

6. 将来の予報官像 (パネル討論形式)

司 会: 山岸米二郎 (気象庁電計)

話題提供: 宮沢 清治 (気象庁予報)

門脇俊一郎 (気大)

足立 崇 (気象庁予報)